

10月20日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,348.1	53.425	1,754.6	1,681.0
High	4,392.0	53.765	1,762.4	1,692.5
Low	4,196.0	49.660	1,617.7	1,510.5
Settlement	4,213.3	50.104	1,619.5	1,522.3
Change	-91.3	-3.192	-135.6	-157.0
EFP	\$14.00	\$18.00	- \$11.00	- \$8.00
			\$20.00	\$30.00
			\$20.00	\$40.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,252.75	4,292.35
Silver	51.800	-
Platinum	1,585.00	1,626.00
Palladium	1,456.00	1,484.00

コメント
Precious Metal

金：上昇、銀：小幅上昇、プラチナ：小幅上昇、パラジウム：小幅上昇

米政府機関の一部閉鎖により、相場の手掛かりとなる米経済指標の発表が見送られ、方向感に乏しい展開が続いた。来週の連邦公開市場委員会会合で追加利下げが決まるとの観測や米政府閉鎖が長引くことなどの懸念から、安全資産への買いが入りやすい地合いとなった。金先物相場は大幅に反発し、先物ベースで史上最高値を更新。金の上昇をうけ、他メタルも高となった。

FX

ドル円：小幅上昇、ユーロドル：小幅下落

自民党と日本維新の会が連立政権樹立で正式合意したことを受け、明日の首相指名選挙で高市早苗氏が新首相に選出されることが確実視され、円売り・ドル買いが優勢となった。ユーロドルに関しては米経済指標の発表がなく材料に乏しい中、市場は方向感に欠ける展開となった。米長期金利の指標となる米10年債利回りが一時3.98%台まで低下すると、ドル売りが優勢となった。その後、フランスの財政悪化への懸念が根強く、リスク回避の動きからドルが買戻される展開となった。

ドル円：150.75 ユーロドル：1.1642ドル

10月20日 週の経済指標一覧

	10/20 (月)	10/21 (火)	10/22 (水)	10/23 (木)	10/24 (金)
USA	前 予	前 予	前 予	前 400万件 予 410万件 前 0.4% 予 0.4%	アメリカ・中古住宅販売件数 09月 [中古住宅販売件数] アメリカ・消費者物価指数 (CPI) 09月 [前月比]
					アメリカ・消費者物価指数 (CPI) 09月 [食料・エネルギー除くア・前月比]
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 - 予 -
					アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・速報値) 10月 [製造業PMI・速報値]
	前 予	前 予	前 予	前 予	アメリカ・新築住宅販売件数 09月 [新築住宅販売件数]
Asia	前 予	前 予	前 予	前 予	前 80万件 予 71万件
					前 予
	中国・実質GDP 第3四半期 [前年比]				
	前 -5.2% 予 -	前 予	前 予	前 予	前 予
Europe	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予
					前 予
	前 予	前 予	前 予	前 予	前 予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

米政府閉鎖の影響により情報公開無

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。